

# 連続公開講座

## 生きづらさの中を生きる (全8回土曜日)

現代を生きる私たちの身近な問題である心の病、ジェンダー、看取り、虐待、ひきこもりなどライフステージにおいての多方面の問題を取り上げました。あなたのまわりの戸惑いや疑問をご一緒に考えていきましょう。身近な方との関わりにきっとお役に立つことと思います。6回以上出席されますと電話相談員養成講座の受講手続きにつながります。自殺をはじめ生きづらさの問題を相談電話にかけてこられる方々の良き聴き手になって一緒に活動しませんか。皆様のご受講をお待ちしております。

日 時：5月11日～6月29日 毎土曜日 10時～12時

会 場：神戸市立総合福祉センター 神戸市中央区橘通3-4-1 (地図 裏面)

阪神・阪急「高速神戸駅」から北へ徒歩2分、JR「神戸駅」から北へ徒歩7分

神戸市営地下鉄「大倉山駅」から南へ徒歩5分

定 員：80名 状況により定員を変更し、締め切ることがあります。ご了承ください。

申し込み：電話・FAX・郵便・メール等でお申し込みと同時に下記の口座にお振込みください。

ご入金の確認が済み次第受講票をお送りします。毎回必ずお持ちください。講座会場など変更がある場合はHP等でご連絡をいたします。申込はQRコードからでもできます。(裏面)

受講料：1回につき1,000円 事前一括申し込み5,000円(最大3,000円割引になります)

振込口座：郵便振替 00950-1-189609 社会福祉法人 神戸いのちの電話

	月 日	講座名 (テーマ)	講 師 名
①	5月11日	ストレスとPTSDのケア	桃田茉莉 (兵庫県こころのケアセンター主任研究員 公認心理師)
②	5月18日	若者の生きづらさについて	岩崎久志 (流通科学大学 公認心理師 臨床心理士)
③	5月25日	アドラー心理学とストレングス視点を活かした相談支援	藤田裕一 (神戸学院大学 精神保健福祉士 臨床心理士)
④	6月1日	今、ジェンダー (性) の抱える問題とは	川喜田好恵 (認定フェミニストカウンセラー)
⑤	6月8日	ターミナルケア「看取るとは」	関本雅子 (かえでホームケアクリニック 顧問)
⑥	6月15日	虐待、その関係性へのおもい —見えにくい生きづらさのなかで—	南部真理子 (神戸市健康局 臨床心理士)
⑦	6月22日	生まれることと生きること —周産期医療の現場から—	岡田由美子 (たかみやこころのクリニック 公認心理師 臨床心理士)
⑧	6月29日	心の病について	井出浩 (浅野神経内科クリニック 精神科医)

【申し込み・問い合わせ】 社会福祉法人 神戸いのちの電話

〒650-8691 神戸支店郵便私書箱1103号 Tel 078-371-4405/Fax 078-371-4355

【E-mail】 kind4343@viola.ocn.ne.jp 【URL】 <https://kobe-lifeline.org>

【後援】 兵庫県 兵庫県教育委員会 ひょうごボランティアプラザ 神戸市 神戸市社会福祉協議会 こうべ市民福祉振興協会 サンテレビジョン 朝日新聞神戸総局 神戸新聞社 JR 西日本あんしん社会財団 コープこうべ 神戸YMCA 神戸YWCA

FAX 送信

神戸いのちの電話事務局宛

FAX 078-371-4355

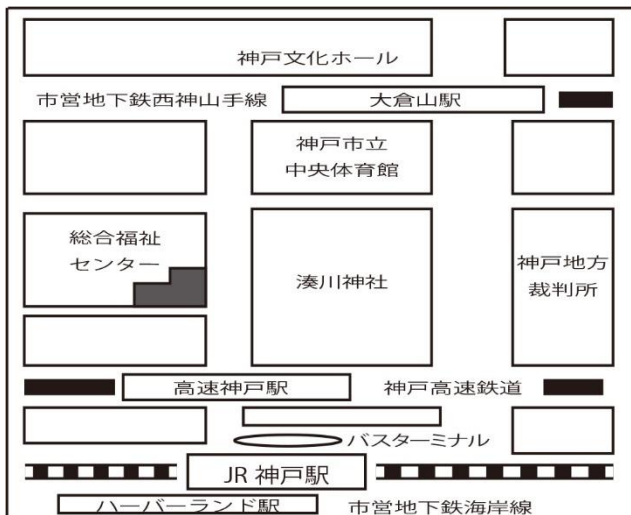
## 2024 年度 公開講座 申込書

回	月 日	テーマ	申込み	金 額
①	5月11日	ストレスとPTSDのケア		
②	5月18日	若者の生きづらさについて		
③	5月25日	アドラー心理学とストレンクス視点を活かした相談支援		
④	6月1日	今、ジェンダー（性）の抱える問題とは		
⑤	6月8日	ターミナルケア「看取るとは」		
⑥	6月15日	虐待、その関係性へのおもい —見えにくい生きづらさのなかで—		
⑦	6月22日	生まれることと生きること —周産期医療の現場から—		
⑧	6月29日	心の病について		
		合 計	回	円

受講料 1回1,000円 事前一括申し込みの場合 5,000円

ふりがな	
氏 名	
住 所 〒	
電話番号（携帯番号）	FAX 番号

【会場】神戸市立総合福祉センター（中央区橘通3-4-1）



お申込みはこちら